



## 川島小学校 よのなか教室 「リーダーシップについて」



川島小学校の5年生が、目前に迫った最上級生としての自覚を高めるために、むかばき青少年自然の家 指導員 須田 大智さんのお話を聞きました。須田さんは、ご自身が以前教員をされていたというご経験も交えながら、最上級生への期待やリーダーとは何かということについて、子ども達に熱心に語りかけられました。また、日常生活の中で遭遇するいろいろな問題場面を想起させ、周りの人のことで悩む時間が多いほど、正解に近づくのではないかと投げかけられていました。

須田さんの具体的なお話を聞き、子ども達も、「下級生のことを考え、助け合って協力できる6年生になりたい」と、4月からの6年生としての自分の姿を思い描いている様子うかがえました。



## 旭中でチャレンジ！問題解決型授業を振り返って～指導者の成果と課題～

旭中学校が本年度取り組んでこられた、問題解決型学習についての報告会がありました。会場のエンクロスには、教職員や保護者の方が多数参加され、熱心に説明を聞いたり、グループ討議を行ったりしていました。

報告は、旭中の宇治野先生・大久保先生、亀山工業の亀山社長、エンクロスの中林館長、キャリア教育支援センターの水永センター長が行いました。この取組には、半年の間に約50人の社会人の方が関わっていただき、産・官・学の連携が図られたということや、生徒達の学びと社会をつなぐという観点からも、大きな成果があったという報告がありました。



【報告される旭中：宇治野先生】



【熱心に報告を聞く参加者の皆様】



## 「よのなか先生」に感謝

南浦中学校 校長 白井 かおり

極小規模校のよさを生かして、高校生による「よのなか教室」と申し出たところ、延岡高等学校、延岡星雲高等学校が受け入れてくださった。平成29年に延岡高校、平成30年に星雲高校が、全校生徒10名に満たない本校のためだけに、説明会や校内見学など丁寧な対応であった。開校6年目。これまでどちらの高校にも本校からの入学者がいない。つまり「先輩」がいないため、「年齢の近い先輩の声」を聞く機会がなかった。キャリア教育支援センターに相談したところ、すぐにコーディネートしていただいた。どちらの学校の高校生も、自分の学校への誇り、そして、学校生活や自分の夢を熱く語ってくれた。その姿に中学生の心は動いたようだ。今年、将来の夢を叶えるため星雲高校へ受験する生徒がいる。さらに、「将来は学校の先生になりたい」と意思表示する生徒も出てきた。これから進路先の選択肢をどちらかの高校とし、大学へ進み、将来、宮崎県の教育を担う人となるかもしれない。



## <キャリア教育推進連携シンポジウム>

令和元年度のキャリア教育推進連携シンポジウムが東京の国立オリンピック記念青少年総合センターで行われ、延岡市キャリア教育支援センターも参加してきました。この中で、本市の野口遵顕彰会が、長年のキャリア教育の充実発展に多大に尽力し、顕著な功績を修めていることが認められ、文部科学大臣表彰(団体の部)を受章されました。大変嬉しく思います。このシンポジウムは、子どもや若者の社会的・職業的自立に向けたキャリア教育の充実にあたって、学校等の教育関係者と地域社会や産業界の関係者が一体となって取組を進めるための気運を高め、キャリア教育の一層の普及・啓発と推進に資することを目指して開催されています。シンポジウムでは、ポスターセッションも行われ、具体的な活動の様子や成果と課題等の説明があり、学校と地域、企業が一体となって、熱い思いで取り組まれていることを痛感することができました。



【ポスターセッションの様子】

## 延岡市キャリア教育支援センター

〒882-0824 宮崎県延岡市中央通 3-5-1 延岡商工会議所内

電話 0982-33-6666 FAX 0982-33-6682

<http://nobeoka-career.jp/>

水永正憲 ☎ 080-4002-8167

敷石輝幸 ☎ 080-6410-5539

酒井康行 ☎ 090-2587-7837

✉ mizmas228@gmail.com

✉ sate815@ma.wainet.ne.jp

✉ y351akre@ma.wainet.ne.jp